

二宮町総合戦略評価シート（令和元年度実績）

基本目標	安心な暮らしを守り、住み続けられる地域をつくる
施策	公共施設の総合的なマネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり

1次評価（プロジェクト推進担当課長）

プロジェクト担当課長	企画政策課長
------------	--------

プロジェクト	公共施設の総合的マネジメントプロジェクト	該当予算 事業数	良好	適当	不良	
実施計画事業	01 公有財産管理運営事業	43	16	27		/
	02 教育施設整備事業	1	1			/
	03 コミュニティ・スクール推進事業	1		1		/
	04 道路整備・管理事業	3		3		/
	05 公園整備・管理事業	2		2		/
	06 公共下水道事業	1	1			/

1次評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続推進 <input type="checkbox"/> 見直し（要改善） <input type="checkbox"/> 休止・廃止
------	---

令和元年度の 取り組み	<p>成果</p> <p>公共施設再配置・町有地有効活用実施計画に基づく取り組みを推進した。 ・新庁舎整備について、説明会や地域意見交換会などを実施した。 ・公共施設予約システムを7月より運用を開始した。 ・地域集会施設の今後の方向性について、9地区の地区役員と協議を行った。</p> <p>課題</p> <p>①公共施設再配置・町有地有効活用実施計画に基づき検討を進めているが、施設利用者や地域住民から理解を得ることが難しく苦慮している。 ②新庁舎整備について、様々な手法により、町民理解をさらに得る必要がある。</p> <p>改善点（課題番号に対応）</p> <p>①今後も協議を継続し、事業を推進する。 ②町民ワークショップ、アンケート等の実施により対話を重ね、町民の理解度の向上を図る。</p>
----------------	---

プロジェクト担当課長	企画政策課長
------------	--------

プロジェクト	大規模公有地の有効活用プロジェクト	該当予算 事業数	良好	適当	不良	
実施計画事業	01 公有財産管理運営事業	43	16	27		/
	02 東大跡地・国立小児病院跡地の検討	1		1		/

1次評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続推進 <input type="checkbox"/> 見直し（要改善） <input type="checkbox"/> 休止・廃止
------	---

令和元年度の 取り組み	<p>成果</p> <p>東京大学果樹園跡地活用協議会を中心に、東大跡地の適切な管理運用を行った。 ・活用エリアの管理運営（貸出、ホームページ運用等）を行った。 ・掲示板や物置等を設置し利便性向上を図るほか、DIYやキャンプ等のイベントを行った。 ・活用コンセプトに賛同いただいた企業より、企業版ふるさと納税として寄付を得て、この寄付を活用した環境整備を行うこととなった。</p> <p>課題</p> <p>①管理運営組織及び協議会の組織基盤の強化と、町民へのさらなる周知が求められている。</p> <p>改善点（課題番号に対応）</p> <p>①跡地の活用を充実させるため、管理運営における課題を協議会と調整するとともに、情報提供の充実を図る。</p>
----------------	---

2次評価（施策主管部長）

施策主管部長

政策担当部長

重要業績評価指標 (KPI)について	指標名 公共施設の総延床面積					
	基準値	H28	H29	H30	R1	目標値
	67,824㎡	67,824㎡	67,824㎡	67,135㎡	67,135㎡	67,506㎡以下
	達成状況に関する分析					
	駅前町民会館を廃止したことにより、目標値を達成した。					
	<input type="checkbox"/> 継続推進 <input type="checkbox"/> 目標値の見直し <input type="checkbox"/> 指標の見直し 「目標値の見直し」もしくは「指標の見直し」を選んだ場合の見直し案					
2次評価	公共施設の総合的マネジメントプロジェクト の成果について					
	<input checked="" type="checkbox"/> KPI達成に有効であった			<input type="checkbox"/> KPI達成に有効とは言えない		
	説明					
	二宮町総合戦略に当該プロジェクトを位置付けたことにより、公共施設、学校、公園などの再配置（統廃合）が進んでおり、KPI達成に繋がった。					
	大規模公有地の有効活用プロジェクト の成果について					
	<input type="checkbox"/> KPI達成に有効であった			<input checked="" type="checkbox"/> KPI達成に有効とは言えない		
	説明					
	施設の総延床面積をKPIとしており、公有地の有効活用と直接的な繋がりは薄いですが、公共施設等の再配置の検討と併せ、町有地の有効活用検討が進んでいる。					
施策： 公共施設の総合的なマネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり の成果について						
<input type="checkbox"/> 地方創生に非常に効果的であった			<input type="checkbox"/> 地方創生に相当程度効果があった			
<input checked="" type="checkbox"/> 地方創生に効果があった			<input type="checkbox"/> 地方創生に対して効果がなかった			

外部評価（二宮町政策評価委員会）

事業効果について	<input type="checkbox"/> 地方創生に非常に効果的であった		<input type="checkbox"/> 地方創生に相当程度効果があった	
	<input checked="" type="checkbox"/> 地方創生に効果があった		<input type="checkbox"/> 地方創生に対して効果がなかった	
意見	<p>施策「公共施設の総合的なマネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり」について、目標達成に向けた進捗は、事業開始前より前進しているが、KPI達成状況などは芳しくないため、施策の一部改善を含め、さらに力強く推進する必要がある。</p> <p>公共施設の再配置については、町のビジョンが見えず町民に正しく情報が伝わっていないことから、今後、ビジョンの見せ方を工夫したり、町民とともにビジョンを作り上げたりすることで、町民理解を進めることも重要である。新庁舎整備も含め、取組に対する町民理解を得るためには、これまでの手法の有効性を再度確認することが必要である。また、計画推進には、事業に携わる職員の計画的な配置も必要であると考えます。</p> <p>KPI「公共施設の総延床面積」は、単に削減を議論するのではなく、ニーズや機能も含めて総合的に判断する必要がある。また、施策に設定されたKPIが限定的であるため、進捗を把握するためにも、他のKPIも設定することが望ましい。</p>			